

◆三菱化学グループのフィルム・シートサイト◆

◇◇◇フィルム・シートメールニュース◇◇◇

第14号 (2/20/2006)
<http://www1.film-sheet.com/>

■ INDEX ■ ■ ■ ■

トピックス：【プラスチックフィルム・シート物流資材の動向】
【三菱樹脂、高機能商品の開発拠点構築を発表】

先端技術・研究：【ナノテク技術活用の液晶フィルム製造技術】

技術情報：【PETボトルのハイバリアー化 カーボンコーティング】

商品情報：【稔（農POフィルム）】丸井加工（株）
【エコロジー（植物系生分解性フィルム）】三菱樹脂（株）
【ニットーASCマット（静電気帯電防止）】日東化工（株）

フィルム・シートサイト活用講座
【ニュース配信機能のご紹介！】

ト	ピ	ッ	ク	ス
---	---	---	---	---

【プラスチックフィルム・シート物流資材の動向】

重要な課題となっている環境問題への対応として、フィルム・シートの薄肉化、繰り返し使用する再利用化などの取り組みが大きな流れとなっておりますプラスチックフィルム・シート物流資材の動向についてご紹介しております。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0602/14_01.html

【三菱樹脂、高機能商品の開発拠点構築を発表】

三菱樹脂（株）は、次世代に向けた高機能商品の開発拠点として、新しい研究開発棟を建設し、高分子材料設計技術などの基盤技術の強化と新しい機能を付与する次世代基盤技術の構築に取り組む事を発表しました。

<http://www.mpi.co.jp/info/253/index.html>

先	端	技	術	・	研	究
---	---	---	---	---	---	---

【ナノテク技術活用の液晶フィルム製造技術】

現在の光学フィルムは、複屈折を抑えるため、高分子を均一に延伸する特殊な技術が必要とされますが、ナノテクノロジーを活用（ナノレベルサイズの炭酸ストロンチウム粒子添加）してフィルムを改良し、特殊な製造法が不要な液晶フィルム製造技術が開発されています。液晶フィルムの低コスト化が期待されています。

技	術	情	報
---	---	---	---

【PETボトルのハイバリアー化 カーボンコーティング】
(北海製罐(株) 山下 裕二)

PETボトルのガスバリア技術において、内容物保存性のために高いガスバリア特性が要求されますが、さらに、コスト面での優位性、リサイクル適性に優れていることなどの要求も満たすプラズマコーティングによるガスバリア技術が紹介されています。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0602/14_02.html

[出典：プラスチックエージ 2004年3月号]
(株)プラスチック・エージ及び著者の許諾済

商	品	情	報
---	---	---	---

【稔(農POフィルム)】(丸井加工株式会社)

農業用フィルムの「稔(みのり)」は、光をよく透す透明性やハウス内の水滴のボタ落ちを防ぐ無滴性などの必要な性能を一段と高めたポリオレフィン系多層フィルムで、ハウスの外張り、ハウス内張りカーテンやトンネル用にお使い頂けます。

<http://www.marui-kk.co.jp/products/film.html>

【エコロジー(植物系生分解性フィルム)】(三菱樹脂株式会社)

エコロジーは、植物由来のポリ乳酸を主原料とした樹脂から作られている植物系生分解性フィルムで、使用後に土中や水中に埋めると、水と二酸化炭素に分解される環境に優しい材料です。従来の一般包装、食品包装分野に加え、粘着ラベルや合成紙の基材フィルムとしても使用されています。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0602/14_03.html

【ニッターASCマット(静電気帯電防止)】(日東化工株式会社)

ニッターASCマットは、静電気を安全に除去する装飾性にも優れたカラーゴムマットです。クリーンルームや電子部品組立てラインの床、作業台など静電気が発生すると大きなトラブルを引き起こす場所の静電気帯電防止にお使い頂けます。

http://www1.film-sheet.com/mail_news/0602/14_04.html

【最新の化学業界、製品ニュースを配信！】

フィルム・シートサイトでは、「ニュース」機能を充実させており、化学工業日報紙の記事を基に、毎日、最新のニュース抄録の配信を行っております。定期的にチェックして頂ければ、最新の化学業界の動向を知る事が出来ます。

また、「ニュース」機能では、三菱化学グループのニュースもご覧に頂けます。

<http://www1.film-sheet.com/>

■メールニュースの配信継続の手続きをまだお済みでない方はこちら

< <mailto:fsmn-start@film-sheet.com> >

※メーラーが立ち上がりますので、そのまま送信して下さい。

■メールニュースの配信停止は

< <mailto:fsmn-stop@film-sheet.com> >

までお願いいたします。

■メールアドレスの変更について

メールアドレスの変更は、fsmn-start@film-sheet.com宛てご連絡下さい。

タイトルに「メールニュース配信先変更」とご記入の上、

本文中に配信先メールアドレスをご記入下さい。

発行元：三菱化学株式会社 コーポレート営業推進部

お問い合わせ：

< <mailto:1908856@cc.m-kagaku.co.jp> >

※お手数ですが、件名に「メールニュースへのお問い合わせ」とご記入いただき、本文に、社名、部署名、氏名を明記の上、ご用件をお書きください。

COPYRIGHT (C) 2005

MITSUBISHI CHEMICAL CORPORATION

掲載されている記事・文章等は許可無く転用・転載はできません。
